

Seminar Series No. 2015-50 (2015 年度第 1 回目)

## “SAFETY SCIENCE”

主催：関西大学社会安全学部・社会安全研究科・社会安全研究センター  
協賛：関西大学社会連携部

発表（各発表 40 分、各討論 20 分）

・永松 伸吾氏（社会安全学部）

「データで見る東日本大震災 5 年の検証」

・越山 健治氏（社会安全学部）

「広域巨大災害に見る被災地の住宅再建と  
その地域復興への影響」

日時： 2015 年 4 月 30 日（木）14：40－16：50

場所： 高槻ミューズキャンパス（西館）9F M910A

2015 年度社会安全学セミナーの第 1 回目から第 7 回目は、東日本大震災 5 年の検証を統一テーマに開催します。第 1 回目は、本学部の永松伸吾教授に、東日本大震災の 5 年を各種データに基づき検証していただき、また、越山健治准教授に、被災地における住宅再建とその地域復興への影響をテーマにご報告いただきます。

多数の皆さんの参加をお待ちしています。

- ・5 月 20 日（水）山崎栄一「被災者支援の法制度」  
林能成「ポスト地震予知の時代の地震学と地震防災」
- ・6 月 3 日（水）小山倫史「東日本大震災における液状化被害」
- ・6 月 17 日（水）桑名謹三「東日本大震災と保険」
- ・7 月 1 日（水）安部誠治，西村弘「ライフラインの復旧と残された課題」  
辛島恵美子「原発災害と安全の思想」  
高鳥毛敏雄「大震災被災者に対する健康支援活動」
- ・7 月 15 日（水）高橋智幸「次の大震災に備えるための津波防災の課題と新たな取り組み」  
高野一彦「東日本大震災後の企業の危機管理」
- ・8 月 5 日（水）亀井克之「東日本大震災がグローバル企業の経営戦略に及ぼした影響」  
菅磨志保「災害ボランティアをめぐる課題」  
近藤誠司「大震災と報道」

担当：河野和宏（社会安全学部） Tel: 072-684-4163（直通） 072-684-4000（代表）  
Mail: k-kono@kansai-u.ac.jp